



インターネットでの情報提供	
提供予定日	2月3日

平成22年2月2日 県政記者クラブ配布資料			
担当課	担当	担当者	電話番号
少子化対策課	少子化対策担当	永瀬 久敬 牛島 方子	直通：058-272-8077 内線：2682

子育て中のパパ必見！ 「父子手帳」が完成しました。

近年の核家族化、地域の方々とのつながりの希薄化などにより、母親の育児負担や孤立感などが増加傾向にあり、父親の積極的な育児参加が求められています。また、急速に進む少子化に歯止めをかけるためにもワーク・ライフ・バランスを踏まえた父親の働き方の見直しなどが求められており、このような社会的背景を踏まえ、「父子手帳」を作成しました。

「父子手帳」では、子育てを取り巻く環境の変化、妊娠・出産・育児期に母親が父親にサポートしてもらいたいこと、子どもとの遊び方、妻への気配りなどをイラストや4コマ漫画を取り入れて分かりやすく紹介するとともに、子どもの写真を貼ったり、メッセージが書き込めたり、手形・足形が押せたりなどの工夫をし、記念に残る手帳にしました。

2月上旬より県内市町村にて母子健康手帳とともに配布し、またご希望の方にも配布します。さらに、県主催の『お父さん頑張って講座』でテキストとしても使用し、積極的に父親の子育て参加を促進していきます。

1 「父子手帳」とは

(1) 目的

- ・近年の核家族化、地域の方々とのつながりの希薄化などにより、母親の育児負担や孤立感などが増加傾向にあることから、母親の育児負担等の軽減を図る。
- ・ワーク・ライフ・バランスを踏まえた父親の働き方を見直すことで、積極的な父親の子育て参加を図る。

(2) 内容

- ・子育てを取り巻く環境の変化、妊娠・出産・育児期における、父親がサポートすべき内容、子どもの世話の仕方（子どもの抱き方、おむつ交換、沐浴など）、子どもとの遊び方、読み聞かせ、父親の育児感想、子育て機関等の紹介など

(3) 特徴

- ・写真が貼れたり、メッセージが書き込めたり、子どもが初めて歩いた日や父親が初めておむつ替えができた日などを書き込む欄を設け、父親が楽しみながら積極的に育児に参加できるよう工夫しました。
- ・イラスト付きで分かりやすく、かつ、調査・報告書のデータで育児の問題点をクローズアップしました。
- ・実際子育て中の親から育児失敗談など募集し、それを4コマ漫画で紹介し、親しみのある手帳になるよう工夫しました。
- ・父親が妊娠期・出産・育児期においてサポートすべき内容について、チェック項目を設け、母親をサポートするとともに父親としての自覚を促すよう工夫をしました。
- ・父親の育児感想コーナーを掲載しました。

(4) 作成部数 25,000冊

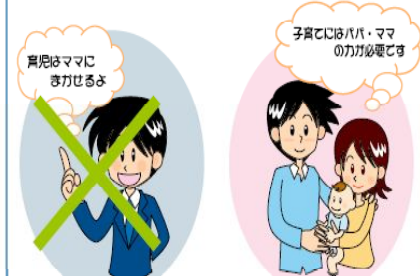
(5) 配布先 市町村窓口にて母子健康手帳とともに配布します。
すでに子育て中の方でも、ご希望の方に市町村窓口又は県庁少子化対策課にて配布します。



【父子手帳・表紙】
お気に入りの写真が差し
込めます。

チェック項目

- 「ぼくは仕事で忙しいから、育児は自分にまかせる」と言わない。
- 子どもの責任は2人だと自覚しましょう。
- ねぎらいの言葉や態度が大切です。
- ママの話し相手になりましょう。
- ママのストレス発散を支えましょう。
- 子どもにやきもちをやいてはいけません。



チェック項目とイラストで分
かりやすくしました。



4コマ漫画で親しみやすく
しました。

2 「父子手帳」をテキストとして『お父さん頑張って講座』を開催します。

(1) 目的

- ・日頃、仕事で忙しく子育てになかなか関われない男性従業員等を対象とした『お父さん頑張って講座』を開催します。県内で活動中の子育て支援NPOの方を講師として派遣し、仕事と子育ての両立（ワーク・ライフ・バランス）や子どもとの接し方、育児相談などをワイワイガヤガヤ意見を言い合ったり、考えたりすることで「父親力」のアップを目指します。同時に企業がワーク・ライフ・バランスについて積極的に取り組む意識啓発を進めます。

(2) 講座内容について

- | | |
|---------|----------------------------------|
| ①対象者 | 子育て中、又はこれから父親になる男性従業員、企業の管理職の方など |
| ②内容 | 育児全般（仕事と子育ての両立、子どもとの接し方など） |
| ③講師 | 県内で活動中の子育て支援NPO法人の方（県が講師を派遣します） |
| ④場所 | 「お父さん頑張って講座」を実施する企業 |
| ⑤講師派遣費用 | 無料 |

※企業がワーク・ライフ・バランスに取り組むメリット

- | | |
|------------------------------|-----------------|
| ◇従業員の定着（離職率の低下） | ◇優秀な人材の確保（採用） |
| ◇従業員の満足度や仕事への意欲の向上 | ◇コスト削減（残業代など） |
| ◇部下や同僚従業員の能力向上 | ◇企業イメージや評価の向上 |
| ◇生産性や売り上げの向上 | ◇従業員の心身の健康の保持増進 |
| ◇従業員の生活者としての視点や創造性、時間管理能力の向上 | |

3 『お父さん頑張って講座』を開催希望の企業等を募集中です！

URL <http://www.pref.gifu.lg.jp/pref/s11121/shoshikaseisaku/papakouza.pdf>

県庁少子化対策課までお気軽にお問い合わせください。
講座内容、講座時間などご希望に合わせます！

